

平成24年度決算に係る

定期監査調書

平成25年4月

鳥取県立公文書館

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	1
6	主な事業に関する調べ	2
7	収入証紙取扱額調べ	6
8	収入事務処理状況調べ	6
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	7
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	7
11	不納欠損額調べ	7
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	7
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	8
13	工事請負費調べ	10
14	財産に関する調べ	10
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 債権	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	11
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	11
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	11
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	11
19	寄附物件の受納状況調べ	11
20	備品の処分状況調べ	11
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	11
○	意見、要望等	11

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課 の 主 な 所 掌 事 務
公文書館	公文書担当	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公文書等の収集、整理及び保存に関すること。 ○ 公文書等の閲覧、展示その他の利用に関すること。 ○ 公文書等に関する調査研究に関すること。 ○ 県の施策その他の県政に関する情報の提供に関すること。
	県史編さん室	○ 県史編さんに関すること。

4 職員の定員、現員調べ

（平成25年4月1日現在）

種 別 区 分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	当該年度	2441現在	当該年度	2441現在	当該年度	2441現在	当該年度	2441現在	
定 員	11	11					11	11	
現 員	11	11					11	11	
過不足(△)									
臨時職員									
非常勤職員	10	9					10	9	特別職4、一般職6

5 役付職員の調べ

（平成25年4月1日現在）

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
公文書館長	足田 晃	3	0	
参事	廣東 宣明	0	0	公文書担当 出納員
県史編さん室長	岡村 吉彦	1	0	
総括専門員	伊藤 康	6	0	通算19年

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要	要
<p>親しまれる公文書館 推進事業</p> <p>決算（見込）額 1,705千円 （財源内訳） 一般財源 1,705千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 公文書等の持つ情報に触れる機会を多くすることで、館の役割や所蔵資料に対する県民の理解を深め、公文書館の利用拡大を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①展示会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常設展「鳥取県のあゆみ」（通年） ・企画展「アーカイブズの世界-引き継がれた記録-」 6月19日(火)～8月7日(火) 入館者763人 ・北海道との交流事業企画展「鳥取県人の北海道移住Ⅲ」 8月21日(火)～9月20日(木) 入館者599人 ・同上の北海道内展示（札幌市、三笠市、釧路市） 8月24日(金)～25日(土) ・特別企画展「掘り起こされた県政写真」 2月22日(金)～3月24日(日) 開催(予定) <p>②「こちらく夏休み自由研究」協力隊」（第5回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場 当館会議室 ・会期 8月11日(土)～12日(日)（2日間で作品完成） ・参加者 1名（中学1年） <p>③記録資料を読む会（第2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 公文書等を利用したの受講者参加型の講座を実施。 ・会期 3月6日(水)、13日(水)計2回（予定） <p>④出前講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取短期大学（教養科目「山陰論 開けゆく山陰の近代」11/12） <p>⑤公文書館見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取敬愛高校（8/7 15名） ・中ノ郷地区公民館（11/19 11名） ・三朝町教育委員会（11/20 10名） <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 前年度まで実施していた公文書等資料保存研究会を同事業から公文書収集利用促進費に移行させ、より実態に合わせた事業にした。 (2) 交流推進課との連携で、北海道との交流事業企画展を実施した。 (3) 「今月の一点」と題するミニ展示を新規で実施した。 (平成25年1月の展示：「昭和38年1月豪雪」に関する資料) <p>ウ 成果</p> <p>新たに収集した鳥取大火関係写真アルバムがテレビ、新聞で紹介されたほか、北海道との交流事業企画展を道内の3箇所で開催し、話題となった。</p> <p>エ 課題</p> <p>展示会期中の来館者数が減少気味であり、より魅力ある企画と効果的な広報手段を検討する必要がある。</p>	

事業名	概 要																																				
<p>歴史資料保存事業</p> <p>決算（見込）額 4,923千円</p> <p>（財源内訳） 一般財源 4,910千円 その他 13千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 公文書館が所蔵する貴重資料を後世に伝えるために、資料的価値、劣化の度合い、利用度を勘案して、年次計画で専門業者による補修及び電子化・複製化を行う。また、地下の書庫等をIPM（総合的有害生物管理）に基づき管理する。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <p>① 公文書綴り（簿冊）の修復 ・鳥取大震災、鳥取大火に関する簿冊（2冊）を両面打ち、裏打ち等で修復した。</p> <p>② ネガフィルムのデジタル化 ・県政広報関係フィルム（6,043コマ）をデジタル化した。</p> <p>③ 複製本の作成 ・類縁機関から撮影によって収集した資料を複製本化した。（61冊作成）</p> <p>④ 資料整理と簡易補修 ・修復・デジタル化に必要な資料の整理・抽出及び修復終了資料の整理・目録化を実施すると共に、破損のある紙資料を職員で補修した。</p> <p>⑤ 地下の書庫等における害虫の有無を専用のキットを用いて調査した。</p> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>(1) 紙資料の補修に関して、簡便なものは職員で補修できるように体制を整えた。</p> <p>(2) 危険の伴う複製本作成を業者発注に変えることができた。</p> <p>(3) 健康被害を伴う上、多額の経費を要するガスくん蒸に変えて、IPM（総合的有害生物管理）に基づき管理する準備を始めた。</p> <p>ウ 成果</p> <p>(1) 簡便な紙資料の補修は、専門業者の協力による実習を経て、作業を始めることができた。</p> <p>(2) 複製本については、長期保存に適した成果物を得ることができた。</p> <p>エ 課題</p> <p>(1) 業者に発注する修復対象資料の見極めをより早めに行う必要がある。</p> <p>(2) 書庫等の管理のためのマニュアル作成と管理用の計器、資材を準備する必要がある。</p>																																				
<p>公文書収集利用促進費</p> <p>決算（見込）額 8,104千円</p> <p>（財源内訳） 一般財源 7,958千円 その他 146千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 鳥取県公文書等の管理に関する条例（以下「条例」という。）の定めた手続に則り、知事部局をはじめとした行政機関の歴史的公文書等を引継ぎ保存し、利用請求に応じる。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <p>① 簿冊（公文書綴）の引継ぎ状況 平成23年度末で保存期間が満了した公文書について、鳥取県立公文書館歴史公文書等選別方針に照らして評価選別、引継ぎを行い、分類・整理をした。</p> <table border="1" data-bbox="555 1736 1439 1951"> <thead> <tr> <th>実施機関</th> <th>対象</th> <th>実績</th> <th>実施機関</th> <th>対象</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知事部局本庁 10年</td> <td>2694</td> <td>413</td> <td>警察本部</td> <td>2487</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>知事部局本庁 5年</td> <td>3581</td> <td>183</td> <td>選挙管理委員会</td> <td>104</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6275</td> <td>596</td> <td>人事委員会</td> <td>500</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>病院局</td> <td>218</td> <td>59</td> <td>労働委員会</td> <td>9</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>教育委員会</td> <td>2715</td> <td>24</td> <td>収用委員会</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、永年保存公文書については、昨年度まで、政策法務課倉庫で20年保存されていたのち当館へ引き継がれたが、H24.4.1施行の条例により、永年保存は30年保存となったため、今年度の30年保存公文書の引継ぎはない。</p>	実施機関	対象	実績	実施機関	対象	実績	知事部局本庁 10年	2694	413	警察本部	2487	0	知事部局本庁 5年	3581	183	選挙管理委員会	104	0	合計	6275	596	人事委員会	500	0	病院局	218	59	労働委員会	9	0	教育委員会	2715	24	収用委員会	2	2
実施機関	対象	実績	実施機関	対象	実績																																
知事部局本庁 10年	2694	413	警察本部	2487	0																																
知事部局本庁 5年	3581	183	選挙管理委員会	104	0																																
合計	6275	596	人事委員会	500	0																																
病院局	218	59	労働委員会	9	0																																
教育委員会	2715	24	収用委員会	2	2																																

事業名	概要																																					
(公文書収集利用促進費)	<p>②行政資料、統計資料等の収集・管理 自治体が発行する行政刊行物・統計刊行物を収集し、行政資料検索システムに登録し、利用に供した。(平成25年1月末で約1054冊収集。累計所蔵数は63,597冊)</p> <p>③利用(レファレンス) 条例に基づき、県民の利用請求に応じて特定歴史公文書等の利用提供を行った。 (H25.1末現在)</p> <table border="1" data-bbox="469 510 1286 739"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">請求者数</th> <th rowspan="2">請求件数</th> <th colspan="3">利用決定区分</th> <th rowspan="2">不服申立件数</th> </tr> <tr> <th>全部利用</th> <th>部分利用</th> <th>利用制限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>引継公文書</td> <td>106人</td> <td>450件</td> <td>449</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄贈寄託資料</td> <td>29人</td> <td>233件</td> <td>233</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>135人</td> <td>683件</td> <td>682</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記のほかに県職員の特例利用(条例第22条)が216人(492件)あり。</p> <p>また行政資料・統計資料について閲覧等のサービスを行った。(H25.1末現在)</p> <table border="1" data-bbox="469 846 1174 922"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>請求者数</th> <th>請求件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政資料・統計資料</td> <td>60人</td> <td>130件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記のほかに県職員の利用44人(138件)あり。</p> <p>④県市町村公文書等管理連絡協議会開催 ・期日 平成24年11月1日 会場 公文書館2階会議室 ・参加者 9市町村11名、政策法務課、当館職員 ・内容 鳥取県の公文書管理、歴史的公文書の評価選別・保存・利用提供について、県担当者が報告、その後各市町村の公文書管理の現状と課題について意見交換</p> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 条例の施行に伴い、実施機関から確実に公文書を引き継ぎ、保存するためのルールとして歴史公文書等評価選別基準、管理運営要綱を定めた。 また、利用提供を適切に行うために閲覧室利用規程を定め、簿冊管理簿の排架、館内パソコンでの簿冊検索システムの整備を行った。</p> <p>ウ 成果 歴史公文書等の引継ぎを実施機関と協議しながら進め、前年度より多くの歴史公文書を引き継ぐことができた。また、検索目録の整備、書架情報の登録により迅速で確実な簿冊の出納を実施した。</p> <p>エ 課題 条例に定める保存期間満了後の措置の付与を適切に実施してもらうため、歴史公文書の評価選別基準について実施機関の職員に理解してもらう必要がある。また、廃棄予定簿冊の公表から廃棄協議、引継ぎ・廃棄までの文書のライフサイクルに基づく手続を遵守してもらうための指導が必要である。</p>	区分	請求者数	請求件数	利用決定区分			不服申立件数	全部利用	部分利用	利用制限	引継公文書	106人	450件	449	1	0	0	寄贈寄託資料	29人	233件	233	0	0	0	合計	135人	683件	682	1	0	0	区分	請求者数	請求件数	行政資料・統計資料	60人	130件
区分	請求者数				請求件数	利用決定区分			不服申立件数																													
		全部利用	部分利用	利用制限																																		
引継公文書	106人	450件	449	1	0	0																																
寄贈寄託資料	29人	233件	233	0	0	0																																
合計	135人	683件	682	1	0	0																																
区分	請求者数	請求件数																																				
行政資料・統計資料	60人	130件																																				

事業名	概	要
<p>新鳥取県史編さん事業</p> <p>決算（見込）額 30,029千円</p> <p>（財源内訳）</p> <p>一般財源 28,724千円</p> <p>財産収入 1,263千円</p> <p>その他 42千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 昭和38～56年度に実施された「鳥取県史」（全18巻）の編さん事業終了から20年以上が経過し、その間の新たな発見や研究の進展、また「鳥取県史」で十分に上げられていない事項をまとめるため、「新鳥取県史」の編さんを行う。（平成18年度から7年次目）</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <p>①県史編さん委員会、専門部会の開催 ・編さん委員会…編さん方針、室業務の検討（8人、年2回） ・専門部会…各時代・分野ごとの編さん内容の審議・提言（34人、各年2回）</p> <p>②資料調査等 ・考古部会 県内主要古墳の測量調査等 ・古代中世部会 県内外の中世史料調査等 ・近世部会 県西部主要文書の調査等 ・近代部会 県内町村役場資料の調査等 ・現代部会 県内町村役場資料の調査等 ・民俗部会 県内西部海岸部の地域民俗調査等</p> <p>③ブックレットの刊行・頒布 ・刊行2巻 「第11巻 褒められた人びと一表彰・栄典からみた鳥取一」 「第12巻 古代中世の因伯の交通」 ・頒布 公文書館、県庁県民課、各総合事務所県民局、今井書店（県内7店舗）、文化の友（ブックヤード）、鳥取県立博物館、鳥取市歴史博物館。食のみやこととりプラザ（東京都港区）で販売開始。</p> <p>④新鳥取県史巡回講座の開催 ・テーマ「東伯耆の近世文書」 平成24年6月30日（土） 倉吉体育文化会館 約40名 ・テーマ「湯梨浜町の近世文書」 平成24年9月16日（日） 湯梨浜町立図書館 約30名</p> <p>⑤県史編さん協力員（ボランティア）の募集と活動 「古文書解読」「民具整理」の2分野で募集し、約50名参加</p> <p>⑥「県史だより」の発行（H18.4～） 資料調査や研究活動に関する様々なトピックを紹介するため、概ね毎月発行し、ホームページ及び県内各図書館で閲覧できるようにしている。 12回発行（H24.4～25.3）</p> <p>⑦その他 ・報告書「古郡家1号墳・六部山3号墳の研究」の刊行</p> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・各部会の事業期間の延長をふまえ、ブックレットの刊行計画の見直しを行った。 ・組織の充実を図るため、専門部会委員を4名増員した。</p> <p>ウ 成果 ・ブックレット2冊を刊行し、事業の成果を県民に還元することができた。また、委員を増やしたことにより、調査・研究の充実を図ることができた。</p> <p>エ 課題 ・各部会とも、資料編の刊行に向けた調査や編さんに要する業務量が予想以上に多く、全般的に事業が遅れ気味となっている。今後、適切な業務の進行管理を行う必要がある。</p>	

- 7 収入証紙取扱額調べ 該当なし
- 8 収入事務処理状況調べ 該当なし
- (1) 分担金及び負担金 該当なし
- (2) 使用料 該当なし
- (3) 手数料 該当なし
- (4) 財産収入

(平成24年12月31日現在)
(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
物品売払収入	物品売払収入		件 320	1,510,160	1,510,160	0	0	鳥取県物品事務取扱規則、県刊 0 行物作成要領	
		計(節)	320	1,510,160	1,510,160	0	0		
目計			320	1,510,160	1,510,160	0	0		
合計			320	1,510,160	1,510,160	0	0		

(5) 諸収入

(平成24年12月31日現在)
(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
雑入	雑入	情報提供サービス 又複写料金	件 95	16,510	16,510	0	0	鳥取県立公文書館の設置及び 管理に関する条例等	
		複写物及び刊行 物送料	83	20,170	20,170	0	0	鳥取県立公文書館の設置及び 管理に関する条例等	
目計			178	36,680	36,680	0	0		
合計			178	36,680	36,680	0	0		

(6) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況 (平成24年12月31日現在)

(単位:円)

収入科目(節)	収入済額	備考
物品売払収入	682,610	刊行物売払収入
雑入	10,791	コピー代、送料
合計	693,401 (313件)	

イ つり銭の状況 (平成24年12月31日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)
		30,000

9 収入未済額調べ 該当なし

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし

11 不納欠損額調べ 該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(平成24年12月31日現在)

(単位:円)

予算科目(目)	予算額令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等(規約、要領等を含む)	備考
公文書館費								
支出額が10万円未満のもの						40,000		
目計						40,000		
合計						40,000		

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(平成24年12月31日現在) (単位: 円)

予算科目 (目)	国補 単 単 の 別	委託料の名称	委託料の 相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況		備考		
				予定価格	契約年月日 契約額	契約期間			契約形態	支出 区分		支出 年月日	金額
公文書館費	単	鳥取県史ブックレット執筆委託料	個人 (有識者)	250,000 ()	H24.4.11 250,000	H24.4.11 H25.3.29 (免除)	H24.9.28 H24.10.4	精	H24.10.17	250,000			
	単	鳥取県史ブックレット執筆委託料	個人 (有識者)	250,000 ()	H24.4.18 250,000	H24.4.18 H24.9.28 (免除)	H24.9.28 H24.10.1	精	H24.10.5	250,000			
	単	馬ノ山2号墳及び宮内羽古墳 3次元測量業務委託料	(株) アイテック	5,941,950 ()	H24.10.4 5,775,000	H24.10.4 H25.3.29 (免除)	指						
	単	鳥取県立公文書館所蔵35ミ リ白黒ネガファイルの電子化 業務	(株) 堀内カー ア・カイアズ ホールディング	643,227 ()	H24.12.4 380,663	H24.12.4 H25.1.10 (免除)	H25.1.10 H25.1.10	精	(H25.1.16)	(380,663)			
	単	鳥取県立公文書館所蔵公文書 綴りの修復業務	(株) ヤマキ	1,050,000 ()	H24.12.26 798,000	H24.12.26 H25.3.28 (免除)	指						
	単	複製資料の製本業務	ナカバヤシ(株)	737,000 ()	H25.1.18 349,230	H25.1.18 H25.3.28 (免除)	随						
	単	展示物の作成及び会場設営・ 撤去に係る業務	(株) ティーエスピー	720,000 ()	H25.1.25 482,853	H25.1.25 H25.3.25 (免除)	随						
	予定価格が10万 円未満のもの										30,135		
目計										530,135			

予算科目 (目)	国補 単 単 の 別	委託料の名称	委託料の 相手方	当初契約				入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了		支出の状況			備考			
				予定価格	変更契約(最終)	契約年月日 契約額	契約期間		契約年月日	履行検査 年月日	支出 区分	支出 年月日	金額				
															変更契約(最終)	契約期間	契約形態
企画総務費	単 単	北海道移住展パネル制作委託 業務	(株) ティーエスピー	296,100	(H24.7.25) 218,295	H24.7.25 ~ H24.9.20	H24.7.25 (免除)	H24.8.17	精	H24.12.7	237,720						
予定価格が20万 円未満のもの					(H24.8.16) 237,720	-	随	H24.8.22			0						
目計											237,720						
合計											767,855						

イ タクシーチケットの受払状況 該当なし
 (3) 債権 該当なし

- 15 財産の貸付け及び使用許可調べ 該当なし
- 16 借受不動産明細調べ 該当なし
- 17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし
- 18 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし
- 19 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

(平成24年12月31日現在)

20 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分			備 考	
							売却 棄却 の別	売却方法 棄却理由	処 分 年月日		売却額・ 処分費用
応用小椅子	8脚	H2.10.1	15年	400,000円	H24.7.30	使用見込みなし	譲与	使用見込みなし	H24.8.23	0円	
テレビ	1台	H2.8.3	5	43,878	H24.7.25	使用見込みなし	棄却	使用見込みなし	H24.7.30	1,785	
小型傾斜書架	1台	H2.3.30	8	296,640	H24.6.30	使用見込みなし	保管替	使用見込みなし	H24.6.30	0	
片袖机	1台	H6.3.31	15	40,170	H24.8.17	使用見込みなし	保管替	使用見込みなし	H24.8.21	0	
展示ケース	2台	H2.9.25	8	435,896	H24.7.25	使用見込みなし	保管替	使用見込みなし	H24.7.27	0	
展示ケース	1台	H2.9.25	8	217,948	H24.10.31	使用見込みなし	売却	随意契約	H24.10.31	1,575	
展示ケース	1台	H2.9.25	8	217,948	H24.11.5	使用見込みなし	売却	随意契約	H24.11.28	1,575	
新聞架	1台	H2.8.31	8	82,400	H24.11.5	使用見込みなし	売却	随意契約	H24.11.28	105	
モータースタンド	2台	H2.8.28	15	61,800	H24.11.5	使用見込みなし	売却	随意契約	H24.11.28	1,050	
プラントー	1台	H2.8.31	8	103,000	H24.11.5	使用見込みなし	売却	随意契約	H24.11.28	105	
合 計	19台			1,899,680							

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

- 意見、要望等
 - (1) 業務に関する意見・要望等 特になし
 - (2) 監査委員事務局に対する要望等 特になし